



令和3年12月21日

学校だより

射水市立作道小学校

201号

2学期を振り返って

2学期も残りわずかとなりました。2学期は、ランニング記録会や感謝の集い、校外学習等がありました。また、1年で1番長い学期で学習する内容も多く、充実した学期になったのではないかと思います。それぞれの場面で、子供たちは目標をもって、少しでも自分の力を伸ばすように頑張ってきました。生活面でも友達に親切にしたり、地域の方に感謝の気持ちをもったり、自分の仕事や役割に責任をもって取り組んだりするなど、心の成長が見られる場面もたくさんありました。この頑張りや成長を来年にしっかりとつなげていきたいと思います。

さて、年末年始は、大掃除をしたり、しめ飾りやおせち料理等を用意したりするなど、何かと気忙しいですが、子供たちが日本の伝統文化に親しんだり、家族の一員として活躍したりするよい機会でもあります。冬休みはいつも以上に「あったか家族の日（一緒に食事・おしゃべり・お手伝い）」が増えればと思います。皆様、よいお年をお迎えください。



思いやりの木が大きくなりました

4月から「思いやりとチャレンジ」を合言葉に「みんなが笑顔で学び合う楽しい学校」を目指して取り組んできました。

そして、思いやりのある言動を広めようと生活委員会が中心となって「思いやりの花をさかせよう活動」をしています。1学期は、「あったか言葉をつかおう」と呼びかけましたが、2学期は、「あったか言葉に加えてあったか行動に



チャレンジしよう」と呼びかけ、学級ごとに思いやりの花にシールを貼りました。思いやりの木が大きくなり育っています。今後もさらに一人一人が人の気持ちを考えて行動できる思いやりあふれる温かい学校になることを願っています。

<6年 薬物乱用防止教室>

12月13日

大麻、覚せい剤、MDMA等、私たちの生活とは関係がないと思われる薬物ですが、近年、青少年の使用が拡大しているそうです。その怖さを知り、薬物に絶対に関わらないようにと、保護司会の皆さんが6年生を対象に「薬物乱用防止教室」を行っていただきました。薬物は、脳を壊してしまいます。そして心も体も蝕んでしまいます。自分の大切な将来をダメにしてしまわないためにも「薬物乱用は、ダメ。ゼッタイ！」という言葉をお忘れないうちにほしいと思います。



2学期の心に残った活動・頑張った活動



<1年 学校生活に慣れて>

小学校生活にも慣れ、算数科では繰り上がり、繰り下がりのある計算ができるようになり、国語科では、登場人物の気持ちを考えて音読することができるようになりました。

友達も増え、仲良く活動しています。大きく成長した2学期でした。



<2年 走れビュンビュンカー>

生活科の学習でビュンビュンカーを作りました。子供たちは、「もっと遠くまで走らせたいたい」「もっと速く走らせたいたい」と目当てや思いをもって、改良したり走らせ方を工夫したりしました。目当てに向かって意欲的に取り組むことができました。



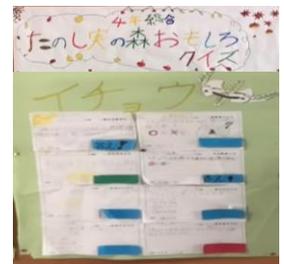
<3年 初めての書初(毛筆)>

初めてだるま筆を使った書初に挑戦しています。大きな新聞を広げたり、こぼさないように気を付けて墨汁を入れたりして準備し、一画一画丁寧に一生懸命練習しています。1月の書初大会に向けて、冬休み中も家庭で練習をすることになっていますのでアドバイスや励ましをお願いします。



<4年 身近な自然を守ろう ~たのし実の森~>

総合的な学習の時間に「たのし実の森」について調べたことや活動したことをまとめました。全校児童に知ってもらいたいと模造紙にまとめ、マルチスペースに掲示したり、クイズを作って発表タイムでテレビ放送で全校児童に伝えたりすることができました。学習したことを発信する力が育ってきました。



<5年 砺波青少年自然の家>

校外学習で、砺波青少年自然の家に行きました。ビンゴオリエンテーリングやレザークラフトコースター作りをしました。友達と話し合いながら協力して活動することができました。すてきなコースターもでき、とても嬉しそうでした。今後は、もっと主体的に自分で考えて行動しようという気持ちも高まりました。



<6年 学校のリーダーとして>

2学期も「わくわく昼休み(縦割り班遊び)」や「ちょボラ活動(奉仕作業)」をしました。前回よりも見通しをもって主体的に活動することができました。また、「みんなに喜んでほしい」「学校をきれいにしたい」など、学校全体のことを考えて活動し、やりがいも感じていました。学校の頼もしいリーダーとして成長してきました。

